

12. 硫酸マンガン溶液の調製：硫酸マンガン ( $\text{MnSO}_4 \cdot 4\text{H}_2\text{O}$ ) 10g を水 500cc に溶解し，硫酸 (1+1) 50cc を加え，冷却後 N/10 過マンガン酸カリウム溶液を滴加し，最後の 1 滴で約 1 分間紅色を保つに至らせてから水で 1l に希釈する。

13. 蔞酸ナトリウム標準液の調製：最純蔞酸ナトリウム 6.100g を正確にはかり取つて少量の水に溶解し，硫酸 (1+1) 50cc を加えたのち水で正確に 1l に希釈する。本標準液 1cc は 1.00mg のマンガンに相当する。

14. 本分析操作の所要時間は大略次表のようである。

操 作	所 要 時 間 (分)	
	本文による方法	備考 3 による方法
試料はかり取り	1	1
分 解	4	4
酸 化, 煮 沸	7	3
滴 定, 計 算	1	1
計	13	9

#### 文 献

(名大・平野四蔵氏寄稿)

1. 19委—2802 小平委員，八幡製鐵株式會社 (永岡)
2. 19委—2960 菊池委員，日本鋼管株式會社 (加藤)
3. 19委—2961 小平委員，八幡製鐵株式會社 (永岡，山崎)
4. 19委—2962 小平委員，八幡製鐵株式會社 (永岡，山崎)
5. 19委—2963 菊池委員，日本鋼管株式會社 (高野，橋本，加藤)
6. 19委—2964 志村委員，三菱鋼材株式會社 (關口)
7. 19委—2965 後藤委員，東北大學金屬材料研究所 (柿田，並木)
8. 19委—2966 新理研工業株式會社 (中山)
9. 19委—2967 住友機械工業株式會社 (橘)
10. 19委—3091 遠藤委員，八幡製鐵株式會社
11. 19委—3092 志村委員，三菱鋼材株式會社 (關口)
12. 19委—3093 森 委員，住友金屬工業株式會社 (細田，東出)
13. 19委—3094 錦織委員，大同製鋼株式會社 (足立)
14. 19委—3095 遠藤委員，八幡製鐵株式會社 (永岡，山崎)
15. 19委—3096 遠藤委員，八幡製鐵株式會社
16. 19委—3097 大平委員，東芝製鋼株式會社 (高澤)
17. 19委—3098 遠藤委員，八幡製鐵株式會社 (永岡，山崎)
18. 19委—3207 平野委員，名古屋大學

## 鐵鋼技術共同研究の發足

本会研究部会は，大正 15 年發足以來，製銑，製鋼，鋼材を初め數多の専門部会に分れ，真摯な研究を続けて来たが，殊に昭和 23 年以後，通産省重工業局及び日本鉄鋼連盟との連繫により，一層研究の歩を進め，日本鉄鋼業の復興，能率の増進，品質向上，設備合理化などの，終戦後におけるわが国鉄鋼技術の向上と進展に寄与し，その成果は関係方面から認められているところであるが，此の度三者の間で協議を重ねた結果，本研究の実体を一層鮮明にすると共に，三者の連絡を一段と緊密にするため，従来の本会研究部会に代つて，新に上記三者を以て「鉄鋼技術共同研究会」を設け，活動を新にして鉄鋼技術研究の強化の促進を図ることとしたが，同研究会は愈々 10 月 1 日より發足することになった。